

# 人を大切に

## 人権から考えるCSRガイドブック

ISO26000、グローバル・コンパクト、ラギーフレームワークなど、CSRで「人権」が注目されています。グローバル化が進む中、人権の理解と人権尊重の取り組みが企業にとって必須のものとなってきています。

企業はどう考え、どう取り組めばいいのでしょうか？「人を大切に一人権から考えるCSRガイドブック」は、そうした課題にベーシックな視覚を提供します。

□発行：財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）

□規格：A4判32ページ

□頒価：500円（税込・送料別）

※ 11部以上の場合には割引制度があります。

10部までは1部500円、11部目からは1部350円、31部目からは1部300円、51部目からは1部150円、101部目から1部100円となります。

PDF形式での販売もいたします。詳しくはお問い合わせください。

□ご注文は、FAX、Eメール 電話でお受けします。

□申込み先・お問い合わせ先

財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）

〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目7-7 高砂堂ビル8階

電話：06-6543-7003 FAX：06-6543-7004

Email：webmail@hurights.or.jp



### （目次）

#### 第1章 働く人の人権

- 1 職場で働く人のめぐるさまざまな問題
- 2 人権をめぐるさまざまな問題
- 3 人権侵害の救済の仕組み

#### 第2章 消費者保護と人権

- 1 シュレッダーと電気洗濯機
- 2 消費者の安全・安心
- 3 人間本位・利用者本位の商品・施設・サービスの提供へ
- 4 消費者保護政策の進展
- 5 消費者として

#### 第3章 調達先と人権

- 1 「過程」が重視される
- 2 植物性油脂のその先に
- 3 人びとへの影響
- 4 企業などの取り組み
- 5 携帯電話のその先に
- 6 石油のその先に
- 7 「影響」も重視される

#### 第4章 グローバル化の中の企業と人権

- 1 輸出入には人権への配慮が必要
- 2 投資には人権への配慮が必要
- 3 よき地球市民としての企業像
- 4 はじめの一歩



- サプライチェーンとバリューチェーンの中の「人」に着目し「人権」を幅広くとらえます。
- 「人」と「仕事」をテーマとした写真で「人を大切に」をイメージさせます。
- 各章末の「ことば」の解説で理解を助けます。
- 「チェックポイント」で日常に関連付けて問いかけます。

【FAX注文書】 ※切り取らずにこのままFAXしてください。こちらからご連絡を差し上げます。

注文部数	部	必要な書類 に○を→	見積書 請求書 納品書 領収書	電話番号
企業名・団体名			Email	
担当者名			住所	〒
備考				

※いただいた個人情報は、このガイドブック及び当法人の関連事業の目的にのみ使用させていただきます。